

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	小垣江市民センター		
款	項	目					課等長名	鈴木 康則		
10	5	9					作成者	高木 康成		
P L A A N	事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 生涯学習 生涯学習施設の利用促進						
		目的	生涯学習施設（小垣江市民センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。				主たる内容	施設利用に係る受付事務、施設清掃、各種設備機器の日常・定期点検を通じて、施設の適正な維持・保守管理を行う。		
		対象者	市民							
		実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画				
事業期間	S61～	根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例							
B D O	事業実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
		小垣江公民館利用者数 26,683人 施設利用率 40.8%		小垣江公民館利用者数 27,234人 施設利用率 42.6%		小垣江公民館利用者数 26,682人 施設利用率 39.7%		小垣江公民館利用予定数 26,800人 施設利用率 40.0%		
		成果 (できたこと)	身近な学習施設である小垣江市民センターで、公民館利用者が気楽に利用できるよう努めた。							
		課題 (できなかったこと)	施設利用率が前年度と比較して2.9%減で、施設利用率を増やす施策が求められる。							
		指標名称			実績値			目標値		
					20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
		小垣江公民館利用者数			26,683人	27,234人	26,682人	26,800人	27,000人	
施設利用率			40.8%	42.6%	39.7%	40.0%	41.0%			
他市との比較検証			近隣市(安城市)においても、地区公民館単位で、施設管理コストの削減に努め、また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。							
C	事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
		単位：千円			13,041	13,863	11 需用費	3,248,122 円		
		事業費	8,863	8,560	8,692	9,295	12 役務費	109,807 円		
		特定財源		1,528	1,367	1,500	13 委託料	5,197,982 円		
		一般財源		7,032	7,325	7,795	14 使用料及び賃借料	136,456 円		
		職員人件費			4,349	4,568	合計	8,692,367 円		
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)						
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									

会計名 一般会計			施設整備事業				担当部 生涯学習部
款 10			項 5			目 9	担当課 小垣江市民センター
						課等長名 鈴木 康則	
						作成者 高木 康成	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 生涯学習 生涯学習施設の利用促進			
	目的		小垣江市民センターの利便性、快適性の向上を図る。		主たる内容	○施設の利便性、快適性の向上を図るための施設整備 ○施設の老朽化が進む中、施設を良好に維持し、施設寿命の長期化を図るための計画的な修繕	
	対象者		市民				
	実施方法		一部委託	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画	
	事業期間		S61～		根拠法令		
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画
					デジタル放送対応工事		
	成果 (できたこと)		デジタル放送に対応する施設整備をすることができた。				
	課題 (できなかったこと)						
	指標名称			実績値			目標値
				20年度	21年度	22年度	23年度 25年度
他市との比較検証							
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳
	単位：千円				996		15 工事請負費 270,900 円 合計 270,900 円
	事業費				271		
	特定財源				0		
	一般財源				271		
	職員人件費				725		
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)		
	22年度迄の累積事業費						
	24年度以降の事業費見込						

会計名			施設補修事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	小垣江市民センター	
款	項	目					課等長名	鈴木 康則	
10	5	9					作成者	高木 康成	
PLAN	事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 生涯学習 生涯学習施設の利用促進					
		目的	市民に快適な施設を提供する。			主たる内容	施設の小規模な修繕及び改修を行う。		
		対象者	市民						
		実施方法	直営	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画			
		事業期間	S61～		根拠法令				
BDO	業績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
		和室及び老人センター畳表替え修繕 実習室壁面及び床修繕 老人センター床張替及び浴室修繕 便所床修繕 フスマ等張替修繕 図書コーナー壁面及び床修繕 児童館床貼替修繕		研修室床貼替修繕		児童館トイレ改修		自動扉開閉装置修理 玄関庇防水工事	
		成果 (できたこと)	児童館トイレに洋式トイレを設置し、快適な施設を提供することができた。						
		課題 (できなかつたこと)	昭和61年開所後、24年経過し、施設の修繕及び改修並びに各種設備の更新が必要となってきた。						
		指標名称			実績値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C	事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
		単位：千円			1,423	1,711	11 需用費	698,250 円	
		事業費	2,469	880	698	950	合計	698,250 円	
		特定財源		0	0	0			
		一般財源		880	698	950			
		職員人件費			725	761			
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名 一般会計			市民講座開設事業				担当部 生涯学習部	
款 10			項 5				担当課 小垣江市民センター	
目 9			分野 教育文化 生涯学習 学習機会の充実				課等長名 鈴木 康則	
							作成者 高木 康成	
P L A A N 事業概要	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供するため、市民の生涯学習の推進と支援を図る。				主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を前期3講座、後期3講座に分けて約3か月間（各10回）で開設する。1講座当たりの受講者数は、20人～30人程度で実施する。	
	対象者	市民						
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画			
	事業期間	不明～	根拠法令	社会教育法				
B D O 事業実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 120人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数118人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数136人		市民講座開設予定数6講座 市民講座受講予定者数 130人	
	成果 (できたこと)	身近な学習施設である市民センターでの市民講座を通じて、受講者136人の学習意欲を高め、学習の場を提供した。						
	課題 (できなかったこと)	受講者数が前年度と比較して15.2%増で、受講者を定着させる施策が求められる。						
	指標名称			実績値			目標値	
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度
市民講座受講者数			120人	118人	136人	130人	130人	
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。						
C 事業コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円				4,317	4,547	8 報償費	498,000 円
	事業費			704	693	740	11 需用費	178,918 円
	特定財源			97	136	116	12 役務費	16,000 円
	一般財源			607	557	624	合計	692,918 円
	職員人件費				3,624	3,807		
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	小垣江市民センター		
款	項	目					課等長名	鈴木 康則		
10	5	9					作成者	高木 康成		
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 生涯学習 学習活動の支援						
	目的		小垣江市民センターの利用団体が日頃の学習成果を発表、展示することにより、学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図る。			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、小垣江市民センター全館で実施する。			
	対象者		小垣江市民センターの利用団体及び地域住民							
	実施方法		一部委託	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画				
	事業期間		H2～	根拠法令	社会教育法					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	2月14日(土)、15日(日)開催 参加団体数 28団体 参加者数 383人 入場者数 960人		2月14日(日)開催 参加団体数 29団体 参加者数 467人 入場者数 524人		2月13日(日)開催 参加団体数 30団体 参加者数 462人 入場者数 600人		2月中旬開催予定 参加予定団体数 30団体 参加者予定数 470人 入場者予定数 600人			
	成果 (できたこと)		学習発表会を通じて、参加者462人の学習意欲の向上、新たな学習課題の発見につながった。また、参加者と地域住民との交流や親睦を深めた。							
	課題 (できなかったこと)		参加者数が前年度と比較して、横ばいで、参加者数を増やす施策が求められる。							
	指標名称		実績値			目標値				
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度				
参加団体数		28団体	29団体	30団体	30団体	31団体				
来館者数(参加者数+入場者数)		1,343人	991人	1,062人	1,070人	1,100人				
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果の発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。								
C 事業 コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				1,770	1,843	13 委託料 320,000 円			
	事業費			320	320	320	合計 320,000 円			
	特定財源			0	0	0				
	一般財源			320	320	320				
	職員人件費				1,450	1,523				
建設 事業	全体事業費					備考(補助名称等)				
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									